

(シラバス)

科目名	心理教育アセスメント	
担当教員	岩澤 一美	
【授業概要】	令和 4 年に文部科学省が行った調査によると、通常学級において学習面又は行動面で著しい困難を示す小学校 1 年生の割合は、12.0%となっている。支援級に進んだ幼児はこの数値に加わらないことから、こども園、幼稚園、保育園ではさらに多くの幼児が特別の支援を必要としていると考えられる。こうした発達障害が疑われる幼児に対し、その特性を理解し、適切な支援につなげていく心理的アセスメントについて具体的に解説する。	
【授業の到達目標】	① 心理教育アセスメントについて理解する。 ② 知能検査 (WISC-V) のプロフィール分析について理解する。	
【授業の形態】	メディア授業の実施【あり】 <授業の特徴> (毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください)	
形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	
グループワーク・質疑		
演習		
プレゼンテーション		
制作		
その他 ()		
【授業計画】		
回	内 容	
1	(オンデマンド) 心理的アセスメントとは	
2	(オンデマンド) 保育現場と専門家との関係の在り方	
3	(オンデマンド) WISC-Vの概要	
4	(オンデマンド) WISC-Vの検査の実際	
5	(Web ライブ) 5つの指標 ～言語理解指標、視空間指標、流動性推理指標、ワーキングメモリー指標、処理速度指標～	
6	(Web ライブ) WISC-Vのプロフィール分析	
7	(Web ライブ) WISC-Vによる特性分析の実際	
試験		
【履修上にあたっての準備】	教科書を熟読しておくこと。	
【授業外学修(予習・復習)】	教科書及び講義資料を熟読しておくこと。	
【評価方法】		

レポート：1,600 字程度を提出

【教科書】

阿部利彦・岩澤一美（2019）．『これだけは知っておきたい 発達が気になる児童生徒の理解と指導・支援 多様性のある子どもたちのあしたのために』（金子書房）

【参考図書】

学校心理士認定運営機構 編（2020）．『学校心理学ガイドブック』（風間書房）